



TAMASHIN REPORT 2014

たましんレポート

第81期 業務のご報告

[平成25年4月1日～平成26年3月31日]

お客さまとともに「ふるさと多摩」の未来へ



多摩信用金庫

おかげさまで創立80周年、さらに



理事長 **ハ本 敏郎**

いつも〈たましん〉をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。おかげさまで平成25年12月に創立80周年を迎えることができ、皆さまの永年にわたるご支援に深く感謝申し上げます。さて、平成25年度の活動をご報告する「たましんレポート2014」をお届けいたします。1年間のたましんの取り組みをご覧いただき、皆さまからの率直なご意見を今後の活動に活かしてまいります。

平成25年度は、政府主導の金融緩和、財政出動などにより景気回復が進みましたが、多摩地域においては、まだまだ不透明な状況が続いています。

このような中、たましんは、事業者の皆さまの課題を解決し、個人のお客さまに暮らしの安心をお届けするとともに、地域の活性化に取り組むことを使命として幅広い活動を進めてまいりました。

この結果、平成25年度の預金残高は引き続き増加しましたが、一方では貸出金残高は減少し、お客さまの抱える課題への取り組みが、いまだ不十分であると認識しています。

経営理念

たましんは、お客さまの幸せを創造する企業
たましんの仕事は、お客さまの幸せづくり

基本方針

- わが信用金庫は社会的公器として協同組織による地域金融機関たる精神に徹し、
1. 役職員一致の体制を整え
 2. 信義誠実、明朗堅実にして信頼に富む職場を築き
 3. 業容の増大、質の向上を図って金融の疎通につとめ
- 以て地元の繁栄とわが国経済の振興に寄与することを念願する。

「課題解決力」を高め、多摩地域の発展に貢献します。

多摩地域の課題解決のインフラとして

持続可能な明るい多摩地域を創造していく取り組みの中で、多摩地域の事業者を増やすために、創業支援のプラットフォーム「創業支援センターTAMA」を開設するなど、ネットワークを活かした支援に力を入れてまいりました。事業者の皆さまへの取り組みとしては、刻々と変化し続ける社会・経済環境やお客さまの状況を的確に捉え、創業から事業承継といったライフサイクルに沿った課題解決を行っています。

個人のお客さまには、将来にわたって安心して暮らせる環境づくりや、少子高齢化の中でのお客さまのニーズに応えるための取り組みを行ってまいりました。暮らしやお金のことなどをじっくりご相談できるコンサルティングスペース「すまいるカウンター」を4店舗に新設し、24ヵ所に展開するなど、くらしの安心をサポートする体制を充実しました。

また、自治体や大学などとの連携を一層推進するなど、多摩地域の課題解決のインフラとして、明るい地域社会づくりのため、長期的な視点に立って取り組んでいます。

明るい〈ふるさと多摩〉の実現のために

平成26年度は、持続可能な明るい地域社会〈ふるさと多摩〉の創造を目指す3ヵ年計画「中期経営計画」の最終年度になります。平成25年度に実施した創立80周年記念事業をはじめとする様々な取り組みは、将来の多摩地域の発展につながると考えています。これらの活動を通じてさらに「課題解決力」を向上させることで、質の高い活動を実践し、お客さまの幸せづくりに貢献してまいります。

会員の皆さまをはじめ、地域のお客さまにつきましては、今後も変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

多摩信用金庫企業倫理

1. 社会的公器の自覚と信頼の確立

たましんの基本方針にのっとり、その公共的役割を自覚し、経営の自己責任に基づく健全経営に徹することにより、会員、お客さま、地域社会の信頼を確立してまいります。

2. お客さま第一主義の実践と地域社会への貢献

たましんの経営理念を追求し、あらゆる業務を通じて、お客さまへ質の高い最良のサービスを提供することを常に目指すとともに、地域社会の発展に貢献してまいります。

3. 法令やルールの厳格な遵守

たましんは、法令やルールおよびその精神を遵守し、社会的規範に背くことのないよう、常に誠実かつ公正な企業運営を行ってまいります。

4. 反社会的勢力の排除

たましんは、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を、断固たる姿勢で排除してまいります。

5. 経営情報の公開と地域社会との調和

たましんは、経営情報の積極的かつ公正な開示をはじめとして、広く地域社会とのコミュニケーションを深め、調和を図ってまいります。

・本誌では、原則として単位未満(構成比等の比率については表示した数値未満)を切り捨てのうえ表示しています。
従って項目ごとを合計した場合、合計を表示している欄等との数値が一致しない場合があります。
・3月末時点の数値については「〇年3月末」、期間中の数値については「〇年度」として項目表示しています。また、財務諸表においては、決算期数にて表示し、時点・期間を併記しています。

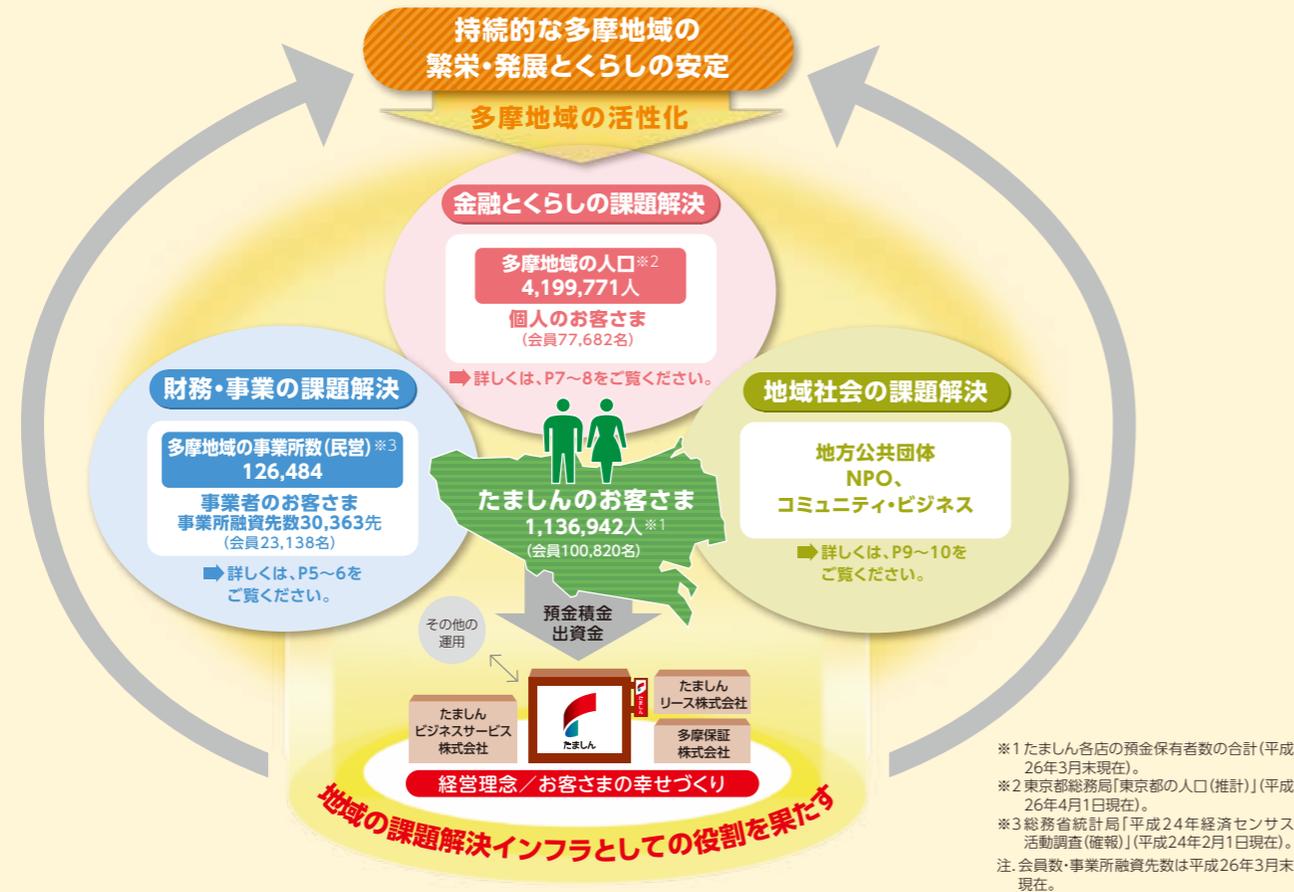
ふるさと多摩 ～基地のまちから商業都市へ～ 立川

- 1 昭和27年(1952年)の国産飛行機製作解禁後に製作されたR-53型軽飛行機の修復機(株式会社立飛ホールディングス)。
- 2 昭和58年(1983年)立川基地跡地に開園した国営昭和記念公園。現在は年間約380万人が訪れ、憩いの場となっている。
- 3 開発が進んでいる立川駅周辺。

【目次】

- 理事長からのごあいさつ 1
- 地域金融機関としての役割 3
- 地域とたましん 5
 - 企業への支援 5
 - 個人の皆さまへのお手伝い 7
 - 地域社会への取り組み 9
- 業績ハイライト 11
 - 預金・年金振込・預かり資産 11
 - 貸出金・事業所融資先数 12
 - 損益の状況 13
 - 自己資本比率 14
 - 不良債権 15
 - 貸出金業種内訳・有価証券 16
- 貸借対照表 17
- 損益計算書・剰余金処分 18
- たましんのコンプライアンスの考え方 19
- たましんプロフィール・役員一覧・連結される子会社 21
- 店舗ネットワーク 22

たましんはお客さまと〈ふるさと多摩〉の未来を 創っていきます。



地域経済の活性化や文化の向上にも幅広く取り組んでいます。

たましん 法人総合サービスBOB
事業を営む法人の方の、経営・営業・総務・人事など多方面にわたる悩みにお応えするサービスです。



たましん地域経済研究所
多摩の景況調査や各種経済データの収集・公開を行っています。これらのデータを掲載した季刊の情報誌「多摩けいざい」はたましんホームページでもご覧いただけます。



多摩らいふ倶楽部
多摩地域で暮らす方に、充実した毎日をお送りいただくお手伝いを行う会員組織です。「安心したい」「学びたい」「働きたい」「楽しみたい」をテーマとしたイベントやセミナーの提供や、地域情報誌「たまたら・び」を企画しています。

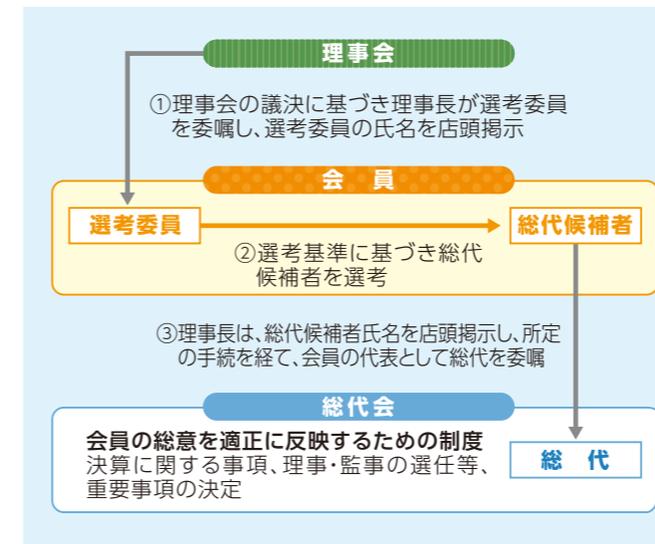


公益財団法人たましん地域文化財団
多摩の芸術家支援や地域の歴史・文化関係の資料の保存・公開を行う、たましんの文化活動拠点です。「たましん歴史・美術館」「御岳美術館」「たましんギャラリー」の運営や季刊誌「多摩のあゆみ」などを刊行しています。



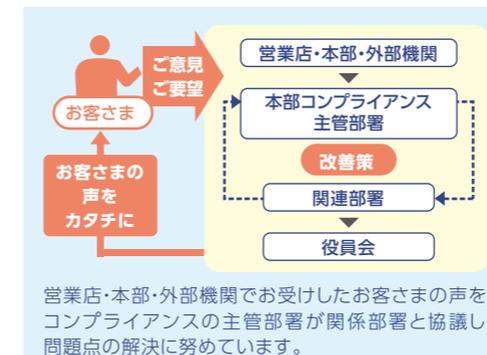
たましんでは、お客さまからお寄せいただいた様々な声を真摯に受け止め、日々の活動とよりよいサービスのために活かしてまいります。

総代会の仕組み 総代会は会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。



信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互惠」の精神を基本理念に会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。すなわち会員は出資口数に関係なく一人一票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫は、会員数が大変多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しています。この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されます。また、当金庫では総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、様々な経営改善に取り組んでいます。

お客さまの声を活かすしくみ



たましんにとって、店舗の窓口やお客さま担当者が日々接するお客さまの声こそが活動指針です。お客さまに、よりご満足していただける金融機関をめざして、たましんではこうしたお客さまの声を業務やサービスの充実に役立てています。

たましんに お寄せいただいた声について

平成25年度中にたましんの営業店等にお寄せいただき、コンプライアンス主管部署へ報告されたお客さまの要望・苦情等は3,721件でした(アンケート調査等をのぞく)。内訳としては、商品性や設備、サービス等への要望が1,647件、苦情が1,339件、その他お褒めの言葉や相談等が735件となっています。

力強いパートナーとして企業・事業所の成長と 繁栄をお手伝いします。

海外展開の支援

80周年事業 マニファクチャリング・インドネシア 2013「TAMAブース」出展

インドネシアの首都ジャカルタで開催されたASEAN最大級の機械関連見本市「マニファクチャリング・インドネシア2013」に「TAMAブース」を出展しました。同ブースには多摩地域の企業15社が参加しました。会期中の来場者数は30,000人を超え、現地企業と多くの商談が行われました。



TAMAブースの様子

福祉分野への展開

80周年事業 かぞく市～多摩の健康・介護・医療展～

ご家族やご自身の健康・介護・医療のことを考えていただくきっかけとして、また、地域の方に多摩地域の同分野の事業者を知っていただくため、「かぞく市～多摩の健康・介護・医療展～」を開催しました。70ブースが出展し、体験・相談型の展示やイベントやセミナーを行いました。ホテルや百貨店など近隣施設と関連イベントも行い、2日間で1,850名の方にご来場いただきました。



会場の様子

中小企業の活性化支援

第11回多摩ブルー・グリーン賞

地域で活躍する事業者の優れた技術やビジネスモデルを顕彰する「多摩ブルー・グリーン賞」は、第11回目を迎え、応募総数125件の中から、最優秀賞2件、優秀賞11件、奨励賞15件および特別賞4件を決定しました。また、受賞企業を中心とした組織「多摩ブルー・グリーン倶楽部」より、受賞企業取材した書籍「たまの力～多摩ブルー・グリーン賞受賞企業のNEXT STAGE～」が発行されました。



表彰式

新事業展開支援融資「Winネクスト」取扱い開始

ニーズが多様化し、変化の速い社会経済状況の中、企業が成長し続けるための「次の一手」を支援するため、新商品「Winネクスト」の取扱いを開始しました。事業者の皆さまの「新たな事業分野への展開」「事業承継」に関する課題にお応えしています。

創業支援の強化

「創業支援センターTAMA」開設

東京都が公募した「インキュベーションHUB推進プロジェクト事業」に応募し採択され、「創業支援センターTAMA」を開設しました。創業支援機関の連携を活かし、多摩地域で創業を増やす取り組みをさらに進めています。自治体と連携した創業支援にも取り組み、創業者の体験談から学ぶ「ミニ・ブルーム交流カフェ」を22回開催し、創業したいと考えている方など387名の方にご参加いただきました。また、創業を支援する経済産業省の「創業補助金」申請の支援も積極的に行いました。



創業支援センターTAMA 連携機関賀詞交歓会

次世代への伝承・承継

TAMA NEXTファーマーズプログラム、TAMA NEXTリーダープログラム6期生開講

首都大学東京と連携し、多摩地域の農業経営者を対象とした後継者塾「TAMA NEXTファーマーズプログラム」を開講しました。大学の知と各分野の専門家の実践力を提供し、新たな都市型農業の形をつくる支援をしています。また、明星大学と連携して行っている後継者塾「TAMA NEXTリーダープログラム」は第6期生を開講しました。



TAMA NEXTファーマーズプログラム フィールドワークの様子



身近なサポーターとして個人の皆さまの豊かな生活を支えます。

相続・贈与・遺言への取り組み

教育資金一括贈与専用口座「まご夢」取扱い開始

「教育資金一括贈与専用口座『まご夢』」の取扱いを開始しました。平成25年4月1日から平成27年12月31日までの間、祖父母さま等が30歳未満のお孫さま等に対して、授業料などの教育資金を一括贈与し、お孫さま等の名義で新たに開設された専用口座に預入された場合に、1,500万円を限度として贈与税が非課税となります。また、すまいるプラザにおいて、遺言・相続セミナーのほか、税理士、司法書士などの専門家と連携した無料相談も行っています。



すまいるプラザでじっくりご相談いただけます

くらしの充実のために

多摩カップ

スポーツを通じて健康維持・増進に貢献することを目的に、また、異業種交流による情報交換の場として、「多摩コミュニティカップアマチュアゴルフトーナメント(愛称:多摩カップ)」を開催しました。2,201名の方が参加され、熱戦を繰り広げました。



決勝大会

たましんトラベルサークル



飛鳥IIクルーズ



飛鳥IIクルーズ

豪華客船「飛鳥II」を貸切り、高知から瀬戸内を巡る3泊4日の船旅を実施し、578名のお客さまにご参加いただきました。たましん独自の参加型プログラムをご用意し、お客さまそれぞれの時間を満喫いただきました。



信州紀行



日帰り旅行

日帰り旅行「東京湾ランチクルーズと築地場外市場でのお買い物」「お座敷列車に乗車」日本最古の神社『諏訪大社』を参拝 新緑の信州紀行」には、過去最多の11,198名のお客さまがご参加されました。

子育て支援

「夏休み親子自然体験'13ひのはら」、「明星大学 夏休み科学体験教室2013」、「青少年のための科学の祭典 東京大会in小金井」

子育て支援として、日本女子体育大学と連携し、子どもたちの夏の思い出づくりを応援する「夏休み親子自然体験'13ひのはら」を実施し、365名の方にご参加いただきました。また、「明星大学 夏休み科学体験教室2013」「2013 青少年のための科学の祭典 東京大会in小金井」に参画しました。



夏休み親子自然体験'13ひのはら

RISURUぬりえ展覧会

立川市内の幼稚園のご協力をいただき、たましん保険なっ得館で「RISURUぬりえ展覧会」を開催し、547枚のぬりえをご覧いただきました。お子さまの傑作ぞろいの作品を多くの方にご覧いただけるようにWeb版の展覧会も開催し、お楽しみいただきました。



展覧会の様子

地域の持続的な成長と発展を支え続けます。

地域と連携したまちづくり



西東京市との締結式(平成26年4月18日)

地方公共団体との連携

多摩地域のまちづくりに貢献するため、地域住民や事業所、NPO法人、地方公共団体、商工団体、大学などと協働して地域課題の解決に取り組んでいます。地方公共団体とは、創業支援や中小企業支援をはじめ、産業活性化を図ることを目的とした連携に取り組んでいます。これまでに多摩市、調布市、日野市、瑞穂町、昭島市、立川市、西東京市(協定締結順)と連携協定を締結しました。

未来を担う世代の育成

80周年事業 たましん学生塾

多摩地域の経済や特性、信用金庫の役割等について理解を深め「地域に貢献したい」「多摩地域で働きたい」と考える学生を増やすことを目的として、たましん学生塾を開講しました。多摩地域にある大学に在学している学生を対象にフィールドワークや就業体験等のカリキュラムを行い、第1期27名の塾生が修了しました。



グループワーク
「ビジネスプランを考えてみよう」

「多摩未来奨学金」寄付金拠出等の協力

公益社団法人学術・文化・産業ネットワーク多摩加盟大学・短期大学の学生を対象とした「多摩未来奨学金」に寄付を行いました。多摩地域の学生が地域活動や企業訪問を通じ、地域企業等に対する理解を深め、多摩地域活性化に貢献する人材を育成するプロジェクトに協力しています。



多摩未来奨学金交付式

豊かなまちへの貢献

立川市市民会館ネーミングライツスポンサー。「たましんRISURUホール」

たましんは、立川市市民会館のネーミングライツスポンサーに決定し、同施設の新愛称は「たましんRISURUホール」となりました。芸術文化の振興および施設周辺のにぎわいづくりに取り組んでいます。リニューアルオープン時には、「多摩のあゆみとともに～立川とたましんの80年～」と題したギャラリー展示、多摩大学学長寺島実郎氏を講師に迎えた新春講演会「2014年への展望～日本の進むべき道」を開催しました。



たましんRISURUホール



新春講演会の様子

地域への愛情を深めるために

80周年事業 「ふるさと多摩の魅力発見めぐりスタンプラリー」

魅力的なスポットを訪れる体験を通して多摩地域の魅力を再発見していただき、ふるさと多摩への愛情を深めていただけるよう、多摩地域を広くめぐるスタンプラリーを実施しました。



コンプリート賞記念プレート

「広報たまちいき」創刊

多摩地域をもっと知ってもっと楽しんでいただくために、お住いのまちや隣町の情報が満載の地域情報紙「広報たまちいき」を創刊しました。「働きたい」「学びたい」「楽しみたい」「安心したい」「相談したい」の各テーマに沿って特集記事やイベント、時季にあったおみやげなど地域の魅力を広く紹介しています。本紙はたましん各店舗のほか市役所や図書館など多摩地域内400箇所以上の施設に設置しています。



広報たまちいき

預金・年金振込・預かり資産

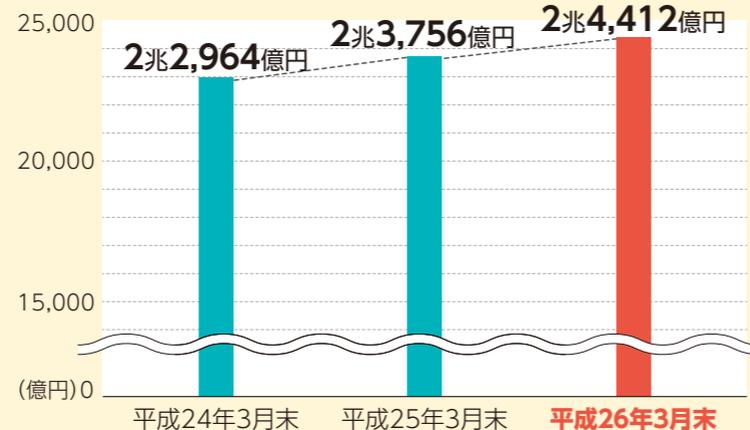
預金・年金振込は増加しました。

預金積金残高は、655億円増加しました。

預金積金残高は、地域の皆さまからのご支持をいただいたことにより、前期より655億円増加し2兆4,412億円となりました。

今後も地域の皆さまの生活になくてはならない地域金融機関として、安心してお取引引きいただけるサポート体制を築いてまいります。

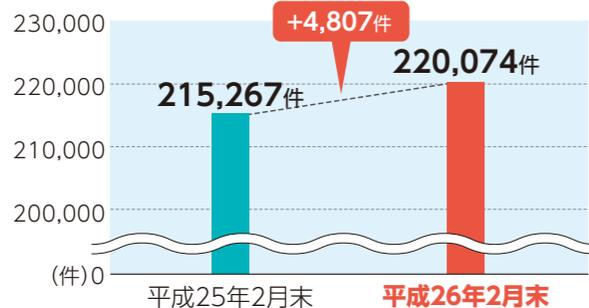
◆預金積金残高の推移



今期のポイント

◆年金振込件数の比較

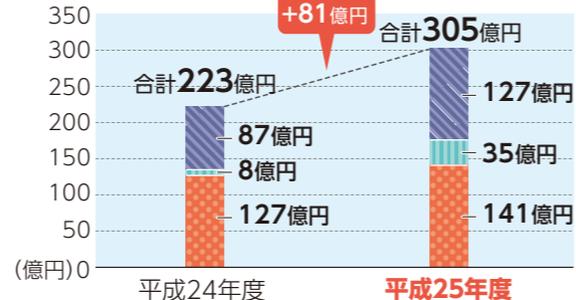
年金振込件数は、前年同月比で4,807件増加しました。お客さまから、変わらぬご信頼・ご支持をいただいています。



※基金を除く振込実績。

◆預かり資産取扱額の比較

預かり資産のお取扱い額は増加しました。ご提案にあたっては、金融商品取引法等の法令等を遵守し、お客さまの状況にあわせて適切な説明を心がけています。



※外貨建て商品は、払込日のTTMLレートで円貨換算して算出しています。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

貸出金・事業所融資先数

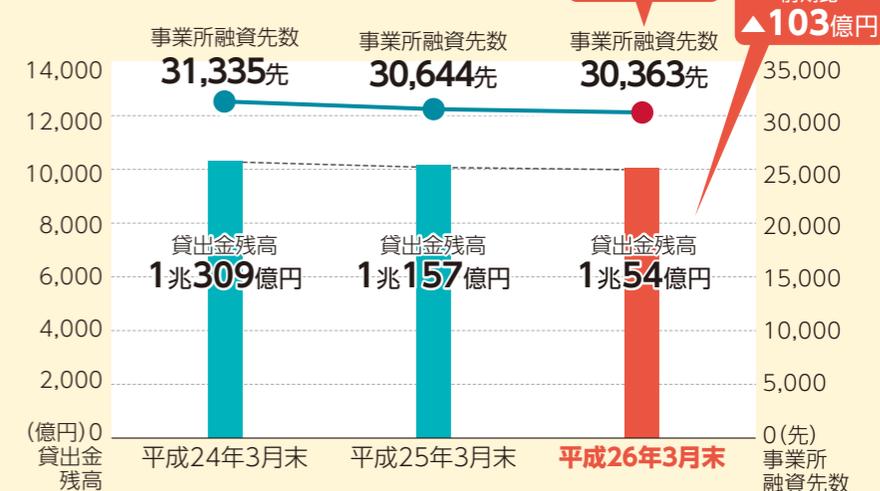
貸出金・融資先数は減少しました。

貸出金残高は103億円減少し、事業所融資先数は281先の減少となりました。

貸出金残高は、地域の皆さまが抱える課題の解決に積極的に取り組んだものの、103億円減少し、1兆54億円となりました。事業性のご融資は前期比42億円減少し、個人のお客さまへのご融資は前期比60億円の減少となりました。

また、事業所融資先数は、30,363先となりました。今後もさらに数多くのお客さまの課題解決に取り組んでまいります。

◆貸出金残高、事業所融資先数の推移



※個人のお客さまへのご融資には、個人事業所向け住宅資金・消費資金等が含まれます。
※先数には、総合口座貸越のみのお客さまは含まれておりません。
※たましんレポート2013までの算出方法とは異なります。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

《金融円滑化の対応について》

たましんは、経営理念の具現化として、地域のお客さまの悩みや課題を共有し、お客さまとともに課題解決に取り組み、金融の円滑化を図っています。企業・事業所のお客さまには、経営相談・事業支援および事業再生に取り組み、個人のお客さまにはライフサイクル、ライフプランに応じた総合的サポートを提供しています。これからも、お客さまの課題解決に取り組み、地域の発展に寄与するため、一層の金融の円滑化に向けて取り組んでまいります。

《経営改善・事業再生支援への取り組み》

たましんは、「課題解決のインフラとしての役割を果たすことが存在意義である」との考えに基づき、質の高い課題解決活動を行っていくために、経営改善計画書の策定支援、外部専門家・機関等との連携を行うなどのコンサルティング機能を今まで以上に発揮し、革新の課題解決活動に取り組んでいます。こうした取り組みから、お客さまの事業継続課題を解決するためのM&A案件の成立や、業績向上、財務体質の改善などにつながった経営改善・事業再生の成功事例も出ています。

※「金融円滑化のための基本方針」・「金融円滑化を図るための方針の概要」・「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律第4条・第5条に基づく措置の実施状況」等については、たましんホームページに掲載しています。

損益の状況

業務純益は63億円、 当期純利益は38億円となりました。

収益をさらなる地域貢献へ

貸出金残高の減少や金利の低下により、貸出金利息や預け金利息などが減少したことを主な要因とし、業務純益は前期比11.8億円減少の63.8億円、コア業務純益は前期比5.1億円減少の59.0億円となりました。

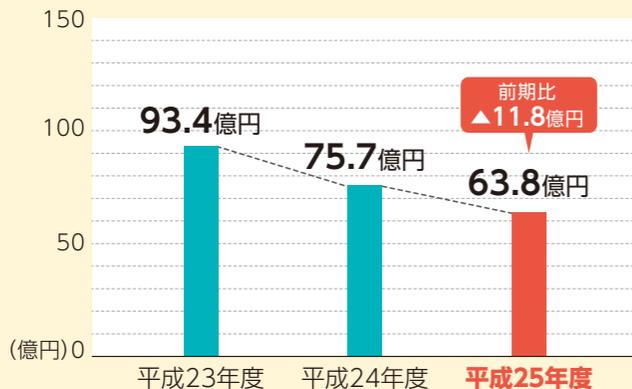
当期純利益については臨時収益が増加するとともに、個別貸倒引当金繰入額の減少などにより臨時費用が減少したことを主な要因とし、前期比3.0億円増加の38.7億円となり、引き続き安定した収益を確保することができました。

◆損益の状況

科目	平成25年3月期	平成26年3月期
業務粗利益	36,362	35,394
うち資金利益	34,152	32,988
うち役員取引等利益	2,102	2,187
うちその他業務利益	107	218
一般貸倒引当金繰入額	△ 839	△ 308
経費	29,627	29,313
業務純益	7,574	6,389
コア業務純益	6,423	5,903
臨時損益	△ 2,074	△ 633
うち個別貸倒引当金繰入額	2,292	1,621
経常利益	5,495	5,753
当期純利益	3,575	3,879

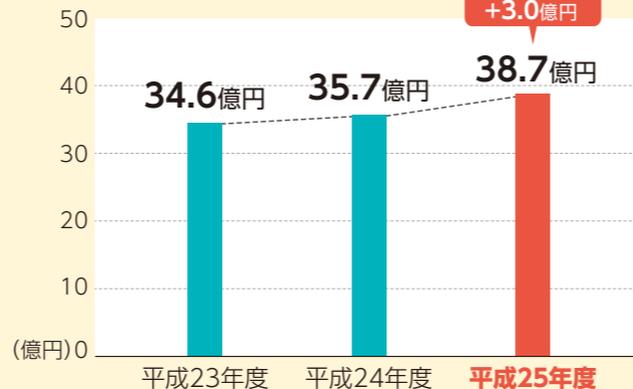
*本項目における「経費」は、業務純益算出時の「経費」を用いており、18ページ記載の損益計算書における「経費」とは異なります。

◆業務純益の推移



※業務純益とは…金融機関固有の利益指標で、基本的な業務の成果を示します。業務粗利益から業務遂行に必要とされる費用である経費(除く臨時的経費)および一般貸倒引当金額を除いたもので、金融機関の基本的な業務に係る利益を示しています。
※コア業務純益とは…業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益で算出され、金庫本来の事業活動での利益を把握するものです。

◆当期純利益の推移



※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

自己資本比率

自己資本比率は、8.89%となりました。

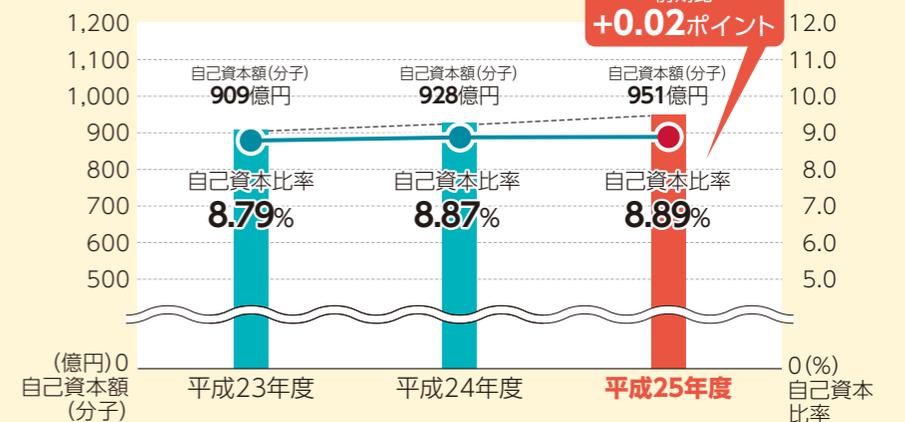
経営の健全性向上へ

平成25年度の自己資本比率については、「リスク・アセット等の額」(分母)は前期比244億円増加の1兆702億円となりました。

一方、「自己資本の額」(分子)は当期純利益の内部留保等により前期比23億円増加の951億円となり、自己資本比率は前期比0.02ポイント上昇の8.89%となりました。

たましんの自己資本比率に対する考え方は高さだけを求めるのではなく、地域で果たす役割を第一に考えており、お客さまへ貢献した結果として得られる適正な利益の内部留保を着実に蓄積していくことで、経営の健全性向上を目指しています。

◆自己資本比率の推移



$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己資本の額 (コア資本に係る基礎項目の額 - コア資本に係る調整項目の額)}}{\text{信用リスク・アセットの額の合計額} + \frac{\text{オペレーショナル・リスク相当額の合計額}}{8\%}}$$

■自己資本の額の内訳

項目	平成25年度	経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	95,180	
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	90,870	
うち、出資金及び資本剰余金の額	24,211	
うち、利益剰余金の額	67,564	
うち、外部流出予定額(△)	904	
うち、上記以外に該当するものの額	△ 1	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,960	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,960	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価格の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	2,349	
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	—	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く)の額の合計額	—	1,432
前払年金費用の額	—	20
自己資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	95,180	

※自己資本比率の算出方法については、自己資本比率規制の改正に伴い平成25年度決算より一部変更されています。

■資産等の項目

項目	資産の額等	信用リスク・アセット等の額
信用リスク・アセットの額の合計額	2,788,758	1,001,839
資産(オン・バランス項目)	2,637,770	978,879
現金	24,888	—
政府・中央銀行向け等	655,172	22,097
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	808,132	167,869
法人等向け	354,776	267,294
中小企業等向け及び個人向け	320,564	224,106
抵当権付住宅ローン	78,006	26,570
その他	396,228	270,942
オフ・バランス取引等項目	150,363	22,764
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	—	194
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	624	0
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	—	68,414
リスク・アセット等の額の合計額	2,788,758	1,070,254

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

不良債権

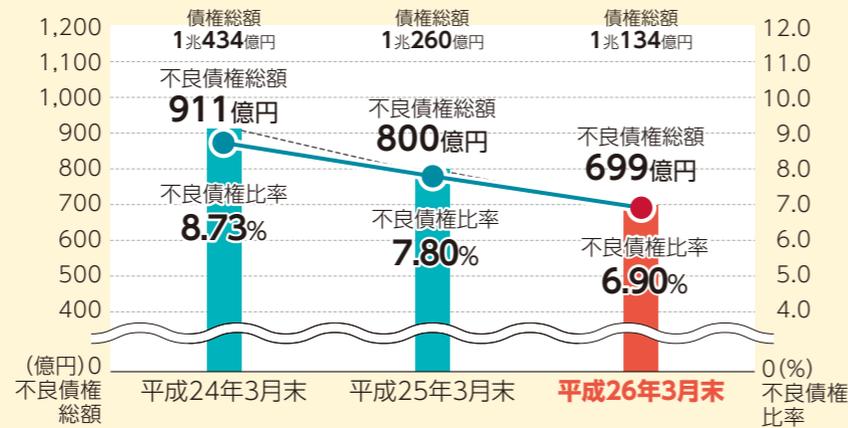
不良債権比率は6.90%です。

金融再生法開示債権額のうち正常債権を除く額は、699億円となりました。

前向きに事業に取り組むお客さまの悩みや課題を共有し、解決することが、たましんの目指す不良債権への取り組みです。その取り組みの効果が表れ、お客さまの業況が徐々に改善してきた結果、金融再生法開示債権額のうち正常債権を除く額は699億円となり、不良債権比率は6.90%となりました。今後もお客さまの課題解決・業況改善のため、金融面・非金融面と幅広い支援を積極的に行ってまいります。

※金融再生法開示債権は、貸出金のほか、外国為替、債務保証見返、仮払金、未収利息、当金庫が保証する私債を対象にしています。

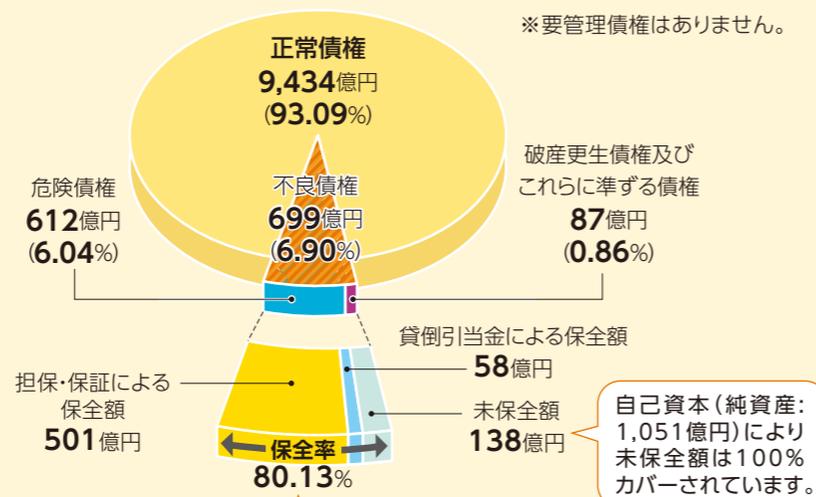
◆不良債権の推移 (金融再生法における開示債権)



不良債権は、しっかりと保全されています。

正常債権を除く開示額699億円のうち、80.13%が担保・保証、貸倒引当金により保全されています。残りの19.86%にあたる138億円は、自己資本(純資産1,051億円)により、100%カバーされています。

◆金融再生法開示債権の区分別割合と、同債権に対する保全状況



正常債権を除く開示額699億円のうち、80.13%が担保・保証、貸倒引当金により保全されています。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

貸出金業種内訳・有価証券

ご融資や資金運用のリスク管理について。

たましんのご融資は、幅広く、小口多数

たましんは、特定の業種や大口取引に偏らず、多くのお客さまに幅広くご融資するという「小口多数者利用」を原則としています。これは、多くのお客さまの課題を共有し、共に解決していくことで、地域で事業を営む方や地域で生活している方を支援するという、たましんの基本方針に基づいています。

◆貸出金業種内訳

(単位:百万円)

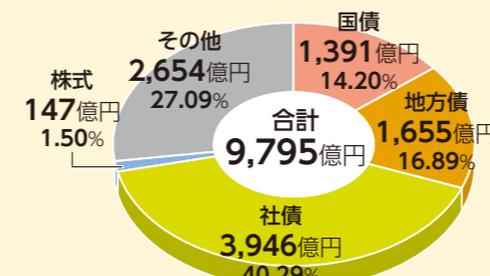
業種区分	平成25年3月末残高		平成26年3月末残高		業種区分	平成25年3月末残高		平成26年3月末残高	
	残高	構成比(%)	残高	構成比(%)		残高	構成比(%)	残高	構成比(%)
製造業	100,872	9.9	96,200	9.5	物品賃貸業	2,406	0.2	2,537	0.2
農業、林業	525	0.0	564	0.0	学術研究、専門・技術サービス業	11,944	1.1	11,323	1.1
漁業	1	0.0	0	0.0	宿泊業	1,156	0.1	963	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	149	0.0	166	0.0	飲食業	20,393	2.0	19,856	1.9
建設業	98,993	9.7	95,326	9.4	生活関連サービス業、娯楽業	12,497	1.2	12,110	1.2
電気・ガス・熱供給・水道業	304	0.0	525	0.0	教育、学習支援業	5,329	0.5	5,833	0.5
情報通信業	5,923	0.5	5,544	0.5	医療・福祉	34,085	3.3	35,541	3.5
運輸業、郵便業	15,116	1.4	14,498	1.4	その他のサービス	55,779	5.4	61,707	6.1
卸売業、小売業	90,846	8.9	90,164	8.9	地方公共団体	29,952	2.9	28,658	2.8
金融業、保険業	6,843	0.6	7,589	0.7	個人*	244,904	24.1	238,845	23.7
不動産業	277,716	27.3	277,460	27.5	合計	1,015,745	100.0	1,005,420	100.0
不動産売買業	25,892	2.5	28,568	2.8					
不動産賃貸・管理業	238,649	23.4	238,549	23.7					
不動産流動化等を目的とするSPC	-	-	-	-					
不動産関連地方公社等	13,174	1.2	10,342	1.0					

※住宅資金・消費資金等の貸出金は、個人に集計しています。

資金運用については、各種リスク管理を行ったうえで国内の債券を中心に安定した運用を心がけています。

国内の債券を中心に株式や外国証券等に分散投資したポートフォリオを構築しています。円安・株高が進行したことに加え、引き続き国内金利が低水準で推移したことにより、保有有価証券の評価益は183億円になりました。

◆有価証券の種類別残高内訳 (平成26年3月末現在)



◆有価証券の評価差額の推移

(単位:億円)

		平成25年3月末	平成26年3月末		増減
		評価差額	取得原価等	時価	
有価証券	株式	25	147	193	46
	債券	119	6,993	7,092	98
	その他	46	2,654	2,692	38
合計		191	9,795	9,978	183

※1 有価証券の種類別残高は期末日における取得原価等であり、貸借対照表計上額と異なります。

※2 有価証券の評価差額は、期末日における取得原価等と市場価格等の差額です。

※3 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

※4 変動利付国債の時価については、平成25年3月末は合理的に算定された価額でしたが、平成26年3月末は市場価格の評価に変更しました。これにより、平成26年3月末の有価証券の評価差額は合理的に算定された価額をもって評価した場合に比べ、0.6億円増加しています。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

貸借対照表

第81期 貸借対照表

平成26年3月31日現在(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
現金	24,888	預金積金	2,441,232
預け金	577,574	当座預金	46,249
コールローン	5,000	普通預金	1,079,707
買入金銭債権	49	貯蓄預金	10,212
金銭の信託	7,500	通知預金	1,407
商品有価証券	87	定期預金	1,169,415
商品国債	18	定期積金	108,491
商品地方債	68	その他の預金	25,748
有価証券	995,369	コールマネー	98,804
国債	141,621	外国為替	18
地方債	166,882	売渡外国為替	18
社債	398,347	その他負債	6,705
株式	19,365	未決済為替借	623
その他の証券	269,153	未払費用	824
貸出金	1,005,420	給付補填備金	219
割引手形	12,679	未払法人税等	955
手形貸付	25,942	前受収益	173
証書貸付	953,730	払戻未済金	48
当座貸越	13,067	職員預り金	619
外国為替	664	金融派生商品	394
外国他店預け	562	リース債務	98
買入外国為替	76	資産除去債務	361
取立外国為替	26	その他の負債	2,386
その他資産	14,621	賞与引当金	1,099
未決済為替貸	423	役員退職慰勞引当金	406
信金中金出資金	7,265	睡眠預金払戻損失引当金	307
前払費用	23	偶発損失引当金	227
未収収益	4,380	繰延税金負債	1,049
金融派生商品	7	再評価に係る繰延税金負債	3,298
その他の資産	2,520	債務保証	7,073
有形固定資産	32,987	負債の部合計	2,560,222
建物	5,634	出資金	23,445
土地	22,548	普通出資金	18,095
リース資産	90	優先出資金	5,350
建設仮勘定	439	資本剰余金	766
その他の有形固定資産	4,273	資本準備金	766
無形固定資産	1,986	利益剰余金	67,564
ソフトウェア	1,364	利益準備金	20,910
リース資産	1	その他利益剰余金	46,654
その他の無形固定資産	620	特別積立金	41,500
前払年金費用	29	当期末処分剰余金	5,154
債務保証見返	7,073	処分未済持分	△ 1
貸倒引当金	△ 7,884	会員勘定合計	91,774
(うち個別貸倒引当金)	(△ 5,924)	その他有価証券評価差額金	11,445
		土地再評価差額金	1,923
		評価・換算差額等合計	13,368
		純資産の部合計	105,143
資産の部合計	2,665,366	負債及び純資産の部合計	2,665,366

注. 優先出資(引受先:信金中央金庫)につきましては、平成23年12月9日に信金中央金庫より買入し、平成23年12月22日に特別積立金(優先出資消却積立金)及び期中利益により消却しました。ただし、「協同組織金融機関の優先出資に関する法律」に定める規定に従い「優先出資金」及び「資本準備金」として表示しています。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

損益計算書・剰余金処分

第81期 損益計算書

平成25年4月1日～平成26年3月31日(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
経常収益	40,734,739	その他経常費用	2,227,482
資金運用収益	34,186,259	貸倒引当金繰入額	1,313,657
貸出金利息	23,013,069	貸出金償却	379,910
預け金利息	1,659,817	株式等売却損	51,570
コールローン利息	278	株式等償却	42,801
有価証券利息配当金	9,043,425	金銭の信託運用損	10,998
その他の受入利息	469,669	その他資産償却	12,866
役務取引等収益	3,694,300	その他の経常費用	415,677
受入為替手数料	1,880,275	経常利益	5,753,025
その他の役務収益	1,814,025	特別利益	163,044
その他業務収益	877,103	その他の特別利益	163,044
商品有価証券売買益	103	特別損失	353,579
国債等債券売却益	522,150	固定資産処分損	119,095
国債等債券償還益	3,338	減損損失	109,365
その他の業務収益	351,511	その他の特別損失	125,118
その他経常収益	1,977,075	税引前当期純利益	5,562,491
償却債権取立益	851,092	法人税、住民税及び事業税	1,047,495
株式等売却益	465,449	法人税等調整額	635,168
金銭の信託運用益	216,046	法人税等合計	1,682,663
その他の経常収益	444,486	当期純利益	3,879,827
経常費用	34,981,713	繰越金(当期首残高)	1,579,323
資金調達費用	1,201,245	土地再評価差額金取崩額	△ 304,920
預金利息	991,801	当期末処分剰余金	5,154,230
給付補填備金繰入額	113,842		
借入金利息	65		
コールマネー利息	83,649		
債券貸借取引支払利息	1,788		
その他の支払利息	10,097		
役務取引等費用	1,506,554		
支払為替手数料	650,092		
その他の役務費用	856,461		
その他業務費用	658,447		
外国為替売却損	186,609		
国債等債券売却損	236,923		
国債等債券償還損	110,562		
金融派生商品費用	24,770		
その他の業務費用	99,582		
経費	29,387,984		
人件費	16,957,264		
物件費	12,016,795		
税金	413,925		

第81期 剰余金処分

科目	金額
当期末処分剰余金	5,154,230,219
繰越金(期首残高)	1,579,323,272
土地再評価差額金取崩額	△ 304,920,091
当期純利益	3,879,827,038

平成25年4月1日～平成26年3月31日(単位:円)

科目	金額
剰余金処分額	3,294,764,280
利益準備金	390,000,000
普通出資に対する配当金(年 5.0%)	904,764,280
特別積立金	2,000,000,000
繰越金(当期末残高)	1,859,465,939

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

安心してお取引いただける態勢を強化しています。

たましんの経営理念は「お客さまの幸せづくり」です。事業を営む方にとっても、個人の方にとっても、多摩地域で誰もが安心して暮らしていける地域をしっかりと支えていけるよう、経営管理を強化しています。

一番身近な金融機関でなければならないと考えています。

内部統制方針について

内部管理態勢の機能性、整備の継続性を強化するため、「内部統制方針」を定めています。本方針では、理事会が決定する重要な業務執行について、整備すべき体制及び事項を明確にし、充実した内部統制管理の確立のため、コンプライアンス統括部署、統合的リスク管理部署、及び業務運営部門から独立した内部監査部署並びに監事が担う役割についても定めています。

内部監査について

内部監査とは、組織体の経営目標の効果的な達成に役立つことを目的として、公正かつ独立の立場で、業務運営の効率性と有効性、財務諸表の信頼性、法令等および社内規定の遵守状況等を評価し、その結果に基づいて助言・勧告を行う活動です。たましんでは、業務運営部門(子会社を含む)から独立した立場の監査室が、業務運営部門の内部統制の有効性、業務取扱の適切性等を検証し、その結果を検討・評価して理事会へ報告しています。また、関連部署に対しては問題点の改善に向けた助言・提言を行う他、改善状況の確認を行っています。

コンプライアンス宣言

当金庫は、お客さまや社会の信頼にお応えするため、信用金庫のもつ社会的責任と公共的使命を常に自覚し、高い見識と倫理観をもち、コンプライアンスを経営の最重要課題の一つとして企業活動を遂行してまいります。コンプライアンスを礎となす風土を確立するため、役職員総意の下に「コンプライアンス宣言」を策定し、遵守することを宣言いたします。

1 信頼の確保

多摩信用金庫は、公共的使命と社会的責任を十分認識し、健全な業務運営を通じて、地域社会やお客さまから信頼を確保します。

2 誠実で公明正大な企業活動

多摩信用金庫は、法令やルールを厳格に遵守するとともに、社会規範に従い、誠実かつ公正な企業活動を遂行します。

3 地域社会への貢献

多摩信用金庫は、お客さまや地域の課題を共有し、解決することにより地域社会へ貢献します。

4 適切な情報開示の徹底

多摩信用金庫は、経営等の情報を公正かつ適切に開示することにより、透明な経営を実現します。

5 反社会的勢力の排除

多摩信用金庫は、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を、断固たる姿勢で排除します。

コンプライアンス態勢について

コンプライアンス態勢の整備	コンプライアンスの運営態勢
信用金庫は、協同組織の金融機関として、地域の中小企業や個人の皆さまの金融の円滑化を通じて、地域社会の繁栄に奉仕することを基本理念としています。たましんでは、地域とともに歩む金融機関として、地域のお客さまから真に信頼されるためには、法令や法令に基づく各種ルール及び社会規範を遵守することは当然の責務であるとの認識に立ち、コンプライアンス(法令等遵守)態勢の整備に努めています。	コンプライアンスの運営態勢としては、法務相談室をコンプライアンスを統括する部門と位置付け、法令等遵守の遂行に必要な権限を付与し、営業推進部門等からの独立性を確保し牽制機能を発揮させ、金庫全体のコンプライアンス態勢の整備に努めています。また、本部各部室及び営業店にはコンプライアンス担当者を配置し、コンプライアンスの徹底に努めています。
コンプライアンス・マニュアル	コンプライアンス・プログラム
企業倫理及び行動規範を制定するとともに、それらと法令等各種ルールの解説を記載した「コンプライアンス・マニュアル」を全職員に配布し、その内容の周知徹底を継続して図っています。	年度ごとにコンプライアンスに対する取組計画として「コンプライアンス・プログラム」を策定し、これに基づいてコンプライアンスの定着化を図るための各種研修、及びコンプライアンス環境等の整備を図るための諸施策を実施しています。

個人情報保護について

金融機関は、コンピュータ管理された大量の個人情報保有しています。保有している個人情報が流出すると、お客さまに多大なご迷惑をお掛けすることになります。たましんでは、個人情報の適切な保護と利用を図るための基本方針として「個人情報保護宣言(プライバシーポリシー)」を策定し、公表しています。また、お客さまの個人情報は、利用目的を特定した上で利用しています。さらに、個人情報の取扱いに関する規程・要領等を整備し、職員研修を実施するとともに、遵守状況についての監査を行い、お客さまの個人情報が漏えいや毀損することを防ぐために万全を期しています。

理事会

平成25年度の理事会は、平成25年4月23日を第1回として以後13回開催し、当金庫の経営上の基本的事項を決定しました。また、内部管理態勢については、その実効性を高めるための様々な施策を実施しました。

財務局金融検査・日本銀行考査

平成25年度は、財務局による金融検査及び日本銀行による考査は実施されませんでした。

監事監査

信用金庫法第35条の7において準用する会社法第381条第1項及び信用金庫法第38条の2第3項に基づき監査を行いました。なお、信用金庫法第32条第5項に規定する「員外監事」を選任しています。また、監事は定期的に監事会を開催し、監査体制の充実を図りました。

会計監査人監査

信用金庫法第38条の3において準用する会社法第329条第1項により選任した「太陽ASG有限責任監査法人」により、財務全般についての会計監査を受けました。

たましんプロフィール

平成26年3月末現在

創 立	昭和8年12月26日 有限責任立川信用組合として設立 平成18年1月10日 合併により多摩信用金庫	店 舗 数	本支店……76／出張所……4 店外キャッシュサービスコーナー……62
純 資 産	1,051億円	役職員数	2,239名(パート含む)
出 資 金	234億円	職 員 数	1,968名(男性1,172名、女性796名)
本 店	東京都立川市曙町2丁目8番28号		

役員一覧

平成26年3月末現在

会 長(代表理事) 佐藤 浩二	常勤理事 福田 博之	理事 秋本 誠一	常勤監事 杉本 節次
理 事 長(代表理事) 八木 敏郎	常勤理事 鈴木 忠	理事 岩崎 春伸	監 事 安藤 謙治
専務理事(代表理事) 石垣 圭一	常勤理事 谷 邦義	理事 関塚 時紀生	監 事 村越 政雄
常務理事(代表理事) 加幡 英雄	常勤理事 橋本 浩	理事 猿渡 昌盛	監 事 寺井 一弘 (員外)
常務理事(代表理事) 小俣 勝俊	常勤理事 反町 聡		監事 寺井一弘は、 信用金庫法第32条第5項の 監事です。
常勤理事 鈴木 邦治	常勤理事 齊藤 裕之		

連結される子会社

平成26年3月末現在

たましんビジネスサービス株式会社	たましんリース株式会社	多摩保証株式会社
設立／昭和41年3月24日 所在地／〒190-0022 立川市錦町4-4-4 TEL／042-527-3008 FAX／042-522-7893 資本金／4千万円 当金庫出資比率／100% 子会社出資比率／0% 主な業務内容／ ▶各種集中事務処理▶ATMの監視、運用管理▶債権書類管理 ▶現金精査、定期的集配金▶メールカーの運行、輸送警備 ▶重要書類の回収、保管、廃棄▶各種物販▶コムセンター ▶駐車場、ブランド、研修所、倉庫管理 常勤役員／代表取締役 倉俣 安男 専務取締役 佐藤 茂 取 締 役 黒木 正人	設立／昭和58年6月15日 所在地／〒190-0012 立川市曙町2-38-5 TEL／042-528-1131 FAX／042-528-1892 資本金／5千万円 当金庫出資比率／74.8% 子会社出資比率／0% 主な業務内容／ ▶生産用、医療用、事務用、その他営業用に供する車両、機械、 器具、設備などの動産リース ▶電子計算機ソフトウェアの販売および賃貸 常勤役員／代表取締役 杉本 浩二 専務取締役 保坂 正憲 常務取締役 羽村 孝之	設立／昭和60年6月3日 所在地／〒190-0012 立川市曙町2-38-5 TEL／042-524-6311 FAX／042-529-6063 資本金／1千万円 当金庫出資比率／51% 子会社出資比率／49% 主な業務内容／ ▶住宅金融に係る信用保証業務および信用調査業務 常勤役員／代表取締役 内海 義一

店舗一覧 (80カ所)

平成26年5月末現在

店舗名	住所	電話	店舗名	住所	電話		
立川	本店	立川市曙町2-8-28	042-526-7700	多摩	永山支店	多摩市永山1-5 ペルブ永山	042-356-2511
	立川ターミナルビル出張所	立川市曙町2-1-1ルミネ立川B-101	042-527-6911		多摩センター支店<サクセシア>	多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩4F	042-389-1121
	南口支店	立川市柴崎町3-5-22	042-528-2211	国立	国立支店	国立市中1-9-52	042-574-1111
	東立川支店	立川市羽衣町1-19-15※	042-524-0611	東大和	東大和支店	東大和南南街5-65-2	042-564-7111
	錦町支店	立川市錦町3-6-9	042-528-0511	武蔵村山	村山支店	武蔵村山市学園3-101-1	042-565-9111
	栄町支店	立川市栄町2-66-1	042-536-9711		イオンモールむさし村山出張所	武蔵村山市榎1-1-3-1002	042-562-5991
	砂川支店	立川市砂川町4-2-3	042-535-4411		残堀支店	武蔵村山市残堀1-33-1	042-569-2111
	富士見町支店	立川市富士見町4-9-22	042-528-1741		日野支店	日野市日野本町4-3-6	042-581-7311
	幸町支店	立川市幸町1-25-15	042-535-5311	南平支店	日野市南平7-17-72	042-593-2111	
	武蔵野	成蹊学園前支店	武蔵野市中町3-29-12	0422-54-3321	日野	豊田支店	日野市豊田3-41-7
武蔵境南口支店		武蔵野市境南町2-9-3	0422-32-2221	豊田北口支店		日野市多摩平2-3-2	042-581-2123
西出張所		武蔵野市境南町3-15-23	0422-33-2111	平山支店		日野市平山5-13-2	042-593-1611
武蔵野支店		武蔵野市西久保1-6-27	0422-54-1211	高幡不動支店		日野市高幡1008-3	042-591-8911
吉祥寺支店		武蔵野市吉祥寺本町1-10-5	0422-21-3741	八王子		八王子駅前支店	八王子市安町4-7-1 サザンスカイタワー八王子1F
境支店	武蔵野市境2-11-23	0422-54-1331	西八王子支店		八王子市千人町3-2-16	042-664-6611	
三鷹	三鷹下連雀支店	三鷹市下連雀1-9-15	0422-44-2121		宇津木支店	八王子市石川町94-6	042-643-5411
	三鷹駅前支店	三鷹市下連雀3-26-9	0422-47-7385		宇津木台出張所	八王子市久保山町1-10 宇津木台ショッピングプラザ2F	042-696-0411
西東京	田無支店	西東京市田無町4-25-5	042-463-1121		京王八王子支店	八王子市明神町2-27-6	042-648-5611
	ひばりが丘支店	西東京市ひばりが丘北3-4-7	042-423-3111		八王子四谷支店	八王子市大葉寺町510-1	042-621-3721
調布	調布支店	調布市国領町1-9-8	042-482-6121		中野山王支店	八王子市中野山王1-3-1	042-621-3111
	調布北口支店	調布市布田1-45-6	042-482-8176		八王子中央支店	八王子市八日町1-16※	042-623-0111
小金井	小金井支店	小金井市本町2-5-4	042-385-1111		八木町支店	八王子市八木町4-1	042-623-3311
	小金井南口支店	小金井市中町4-14-7	042-384-5111		高尾支店	八王子市高尾町1608	042-661-3143
東久留米	東久留米支店	東久留米市本町1-3-1	042-477-2111	中野支店	八王子市中野上町4-35-17	042-626-5211	
国分寺	国分寺支店	国分寺市本町3-11-12	042-321-4141	大和田支店	八王子市大和田町5-3-24	042-646-1021	
	西国分寺支店	国分寺市泉町3-17-10	042-326-1511	片倉支店	八王子市片倉町633-3	042-636-8511	
	国分寺南口支店	国分寺市南町3-19-8	042-322-9111	めじろ台支店	八王子市めじろ台3-1-1	042-666-4511	
	恋ヶ窪支店	国分寺市戸倉1-3-4	042-328-3011	高倉支店	八王子市高倉町51-22	042-648-6211	
小平	小平支店	小平市小川西町4-14-16	042-341-3131	恩方支店	八王子市西寺方町72-1	042-652-1311	
	学園東支店	小平市学園東町2-12-15	042-345-5511	散田支店	八王子市散田町3-9-15	042-666-5311	
	一橋学園支店	小平市学園西町2-13-33	042-346-2111	昭島	昭島支店	昭島市玉川町4-5-3	042-545-5111
	花小金井支店	小平市花小金井南町1-13-19	042-465-2233		拝島支店	昭島市松原町4-13-20	042-545-4111
東村山	東村山支店	東村山市野口町1-11-17	042-396-5551		郷地支店	昭島市郷地町2-32-16	042-546-4111
	秋津支店	東村山市秋津町5-35-23	042-395-7221	昭島駅前支店	昭島市昭和町2-5-15	042-546-4311	
府中	府中支店	府中市府中町1-10-1※	042-366-8211	福生	福生支店	福生市本町24	042-553-6111
	中原河支店	府中市住吉町5-2-1	042-366-3311	瑞穂	瑞穂支店	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎239-2	042-556-4111
	北府中支店	府中市新町1-65-1	042-367-1311	羽村	羽村支店	羽村市五ノ神1-2-6	042-555-3111
	北山支店	府中市北山町2-22-7	042-573-4711	あきる野	羽村支店	あきる野市野辺539-1	042-559-3111
東府中支店	府中市清水が丘3-25-1	042-367-5211	あきる野支店		あきる野市秋川2-10-3	042-550-3111	
多摩	桜ヶ丘支店	多摩市一ノ宮3-1-5	042-374-2781	相模原	相模原支店	相模原市中央区相模原5-10-10	042-756-7111

※建替えのため、仮店舗住所を記載しています。

●店外キャッシュサービスコーナー(62カ所)

平成26年5月末現在

立川	フロム中武前	小金井	小金井北大通り	国立	オリンピック国立店前	八王子	ザ・マーケットプレイス八王子内
	高島屋立川店内	東久留米	QURUNE東久留米店内		国立市役所内		京王高尾駅南口
	立川市役所内	国分寺	国分寺駅北口※		国立旭通り		昭島市役所内
	いなげや幸店前	小平	プリヂェストン小川東町		さえき国立店前		いなげや昭島中神店向かい
	いなげや立川栄町店前		いなげや小平学園西町店前		フレスポ国立南		昭島駅北口前
	マルエツ武蔵砂川店前		西武国分寺線小川駅前		イトーヨーカドー東大和店内		イオン昭島ショッピングセンター内
	京王ストア立川店前	東村山	いなげや小平小川橋店		BIGBOX東大和店内		エコス拜島店前
	多摩モノレール立川南駅前		いなげや東村山市役所前店内		ダイエー武蔵村山店内		イトーヨーカドー拜島店内
	伊勢丹立川店前		ヤマダ電機府中店前		日野		スーパーアルプス日野店前
	若葉ケヤキモール内	府中	京王ストア栄町店前		イトーヨーカドー八王子店内		ヤオコー西武立川駅前店
立川北口	府中駅南口くぐる内		スーパーアルプス宇津木台店前	ジョイフル本田瑞穂店内			
西国立駅前	MINANO分倍河原店内		京王八王子駅前	いなげや羽村富士見平店前			
武蔵野	いなげや府中浅間町店内		八王子	曙町1丁目バス停前	羽村		
三鷹	いなげや武蔵野関前店内	府中	府中市役所内	京王山田駅前	あきる野	いなげやあきる野両間店前	
	コモディイイダ三鷹店向かい		府中駅構内	西八王子駅構内	あきる野市役所内		
	Jマート三鷹店内			ぐりーんうおーく多摩内	日の出	イオンモール日の出内	

●たましんすまいるプラザ

※平成26年7月6日をもって営業終了します。

店舗名	営業時間	休業日	電話
たましんすまいるプラザ国立 (国立支店2階・3階)	平 日:午前9時～午後7時 土・日:午前11時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-789-440
たましんすまいるプラザ武蔵村山 (イオンモールむさし村山1階 ノースコート東入口横)	コンサルティングブース クイックサービス窓口	午前10時～午後7時 午前10時～午後3時	12/31～1/3 土・日・祝日・12/31～1/3
たましんすまいるプラザ立川 (JR立川駅ターミナルビル ルミネ立川地下1階)	コンサルティングブース クイックサービス窓口	午前10時～午後7時 午前10時～午後6時	12/31～1/3・ルミネ立川休業日 土・日・祝日・12/31～1/3・ルミネ立川休業日
たましんすまいるプラザ吉祥寺 (吉祥寺支店2階)	平 日:午前9時～午後7時 土・日:午前10時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-771-313
たましんすまいるプラザめじろ台 (めじろ台支店2階)	平 日:午前9時～午後7時 土・日:午前11時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-778-480
たましんすまいるプラザ八王子 (八王子駅前支店 サザンスカイトワー八王子1階)	平 日:午前9時～午後7時 土・日・祝日:午前10時～午後7時	12/31～1/3	0120-530-711
たましんすまいるプラザ多摩センター (多摩センター支店 京王プラザホテル多摩4階)	午前9時～午後5時	12/31～1/3	0120-112-790
たましんすまいるセンター・たましん保険なつ得館 (本店駐車場隣 ファール立川ビル1階)	平 日:午前9時～午後5時 土・日:午前10時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-778-289

●その他の施設

店舗名	営業時間	休業日	電話
たましんワールドキャッシュセンター (JR立川駅 ルミネ立川9階パスポートセンター前)	午前10時～午後6時 ※3月・9月・12月の最終営業日は午後4時まで	土・日・祝日・12/31～1/3・ルミネ立川休業日	042-523-0057
たましんインキューベーション施設 プルームセンター (創業支援施設・京王八王子支店7階)	4階事務局 7階専有スペース	午前10時～午後6時30分 入居者24時間利用可能	土・日・祝日・12/29～1/3 入居者365日利用可能
たましん事業支援センター(Winセンター) (本店駐車場隣 ファール立川ビル1階)	午前9時～午後5時	土・日・祝日・12/31～1/3	0120-778-265
たましん事業支援プラザ(Winプラザ多摩センター) (京王プラザホテル多摩3階)	午前9時～午後5時	12/31～1/3	042-389-1133

たましんレポート 2014

[第81期 業務のご報告]

多摩信用金庫

〒190-8681

東京都立川市曙町2丁目8番28号

TEL:(042)526-1111(大代表)

http://www.tamashin.jp

お問い合わせ

お客さま照会センター

●本誌に関するお問い合わせ、ご意見は ●出資、会員に関するお問い合わせは

☎ 0120-187-329

☎ 0120-077-441

たましんホームページでも本誌やたましんに関するご意見、お問い合わせを承っております。本誌についてのアンケートを掲載しておりますので、ホームページから「たましんレポート」で検索してください。多くの皆さまからのご意見・ご感想をお待ちしています。



お客さまの幸せづくり

たましん

発行:平成26年6月